

## 著作権研修資料

### 「学校における著作権演習」

次の質問について、そう思うものには○、思わないものには×を解答欄に記入してください。

(解答欄)

- 1 美術の授業で、資料集から有名な画家の絵をコピーし、授業用のプリントとして児童生徒に配った。授業で利用するので、著作権者の許諾をとらなくてよい。
- 2 職員会の中で、校長先生が新聞に掲載されていた記事の一部をコピーし、教員に配った。教育用として利用するので、著作権者の許諾をとらなくてよい。
- 3 学校の授業を録画し、後日そこで使われた資料も含め遠隔地の学校の教室に配信し、児童生徒に視聴させる場合、著作権者の許諾をとらなくてよい。
- 4 運動会で、看板に人気漫画のキャラクターの絵を児童生徒が描いて使用した。学校行事での利用なので、著作権者の許諾をとらなくてよい。
- 5 児童生徒が文化祭で演奏した曲を録画し、ダビングして児童生徒全員に配った。教育用として利用するので、著作権者の許諾をとらなくてよい。
- 6 児童生徒の作品を学校のホームページで紹介するため、担任の教員の判断でホームページに掲載した。この行為は、著作権法上問題ない。
- 7 吹奏楽部の演奏会で、会場費の補助にするために、500円の入場料を取ったが、部員には報酬を支払わないので、著作権者に演奏の許諾をとらなくてよい。
- 8 英語のヒアリングの授業で、市販の英語CDを使って児童生徒に聞かせた。授業で利用するので、著作権者の許諾をとらなくてよい。
- 9 「学校教育のための非営利目的利用」OKマークがついた研究資料をホームページからダウンロードし、要約したものを教員の研修会で配った。教育活動での利用なので、著作権者に許諾をとらなくてよい。
- 10 先生が個人で録画したテレビ番組を授業で利用したところ、児童生徒の評判がよかったので、同じ学年の他の先生にも授業で利用してもらうことにした。この場合、授業での利用なので著作権者の許諾をとらなくてよい。